

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

| | | | | | | | |
|------------------------------------|--|----------|-------------------------------|---|------|--|----------|
| 事業名 | 文化財の国際協力の推進 | | 担当部局庁 | 文化庁 | | 作成責任者 | |
| 事業開始・終了(予定)年度 | 昭和62年度 | | 担当課室 | 伝統文化課 美術学芸課 参事官(建造物担当) | | 伝統文化課長 奥田 治夫 美術学芸課長 栗原 祐司 参事官(建造物担当) 村田 健一 | |
| 会計区分 | 一般会計 | | 施策名 | 日本文化の発信及び国際文化交流の推進 | | | |
| 根拠法令 (具体的な条項も記載) | 海外の文化遺産の保護に係る国際的な協力の推進に関する法律(平成18年法律第97号)第6条、第7条ほか | | 関係する計画、通知等 | 文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) 海外の文化遺産の保護に係る国際的な協力の推進に関する基本的な方針(平成19年外務省・文部科学省告示第1号)ほか | | | |
| 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | 我が国がこれまで蓄積してきた文化遺産保存修復に係る高度な知識・技術・経験を活用して文化遺産に対する国際協力を推進することにより国際貢献を図るとともに、我が国の国際的地位の向上に資することを目的とする。また、文化遺産保護に関する国際協力を通じて、我が国の専門家の活躍の場を広げ、その知識・技術を向上させ、経験をさらに蓄積させていくことにより、国益向上に資する。 | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以内。別添可) | 文化遺産保護国際貢献事業(平成15年度開始)として、有形・無形の文化遺産の保護に関する国際協力を推進するため、主に4つの事業を実施している。 ①文化遺産国際協力拠点交流事業：日本の専門家や若手研究者を現地に派遣し、保存修復事業を通じた現地の専門家や若手研究者の人材養成を行う。 ②無形文化遺産保護パートナーシッププログラム：無形文化遺産保護条約において締約国に求められている無形文化遺産保護の国際協力を実施する。 ③文化遺産国際協力コンソーシアム事業：官民が連携を強化し、効果的・効率的な文化遺産国際協力を推進するため、ネットワーク構築、情報の収集・提供、文化遺産国際協力に関する調査研究等を実施する「文化遺産国際協力コンソーシアム」の運営を行う。 ④海外との文化財保護に関するネットワーク構築：海外の文化財保護支援体制や災害復旧体制等に関する調査研究を行う。 これらの他、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業、戦略的二期間文化遺産国際交流推進事業、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業、アジア諸国博物館・美術館研究協力事業、在外日本古美術品に係る博物館・美術館研究協力事業、アジア諸国文化財保存修復等協力事業などを実施する。 | | | | | | |
| 実施方法 | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 | | | | | | |
| 予算額・執行額 (単位:百万円) | | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度要求 | |
| | 予算の状況 | 当初予算 | 458 | 452 | 412 | 394 | 381 |
| | | 補正予算 | △1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 繰越し等 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 計 | 457 | 452 | 412 | 394 | 381 |
| | 執行額 | 417 | 417 | 352 | | | |
| 執行率(%) | 91.2% | 92.3% | 85.4% | | | | |
| 成果目標及び成果実績 (アウトカム) | 成果指標 | | 単位 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 目標値(年度) |
| | 本事業は、国際的な文化遺産保護における国際協力を推進し国際貢献を図ること、及び国際協力による国際的地位、国益の向上を目的としており、これらについて定量的な指標を設定することは困難である。 | | 成果実績 | | | | |
| 活動指標及び活動実績 (アウトプット) | 活動指標 | | 単位 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度活動見込 |
| | 本事業は、文化遺産の保護についてアジア太平洋地域等の関係機関とのネットワークを構築し、情報共有をおこなうことで効率的・効果的な文化財国際協力を推進するものであることから、定量的な指標を設定することは困難である。(参考指標)文化財保存修復事業を通じた人材育成拠点数 | | 活動実績(当初見込み) | か所 | 7 | 6 | 8 |
| 単位当たりコスト | 9,915,056(円/か所) | | 算出根拠 | 平成22年度の交流拠点事業 79,320,451円 / 8か所 | | | |
| 平成23・24年度予算内訳 | 費目 | 23年度当初予算 | 24年度要求 | 主な増減理由 | | | |
| | 諸謝金 | 7 | 7 | | | | |
| | 国宝重要文化財出陳給与金 | 7 | 7 | | | | |
| | 職員旅費 | 13 | 12 | | | | |
| | 委員等旅費 | 2 | 2 | | | | |
| | 外国人招へい旅費 | 6 | 5 | | | | |
| | 文化人等派遣旅費 | 24 | 26 | | | | |
| | 庁費 | 16 | 14 | | | | |
| | 政府開発援助庁費 | 53 | 51 | | | | |
| | 招へい外国人滞在費 | 3 | 2 | | | | |
| | 文化芸術振興委託費 | 182 | 175 | | | | |
| 政府開発援助文化財保存修復研究国際センター分担金 | 18 | 18 | | | | | |
| 文化財保存修復研究国際センター分担金 | 55 | 55 | | | | | |
| 文化財保存修復研究国際センター拠出金 | 8 | 8 | | | | | |
| 計 | 394 | 381 | ※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない | | | | |

| 事業所管部局による点検 | | | |
|--|--|---------------------------------------|------|
| | 評価 | 項目 | 特記事項 |
| 目的・予算の状況 | ○ | 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。 | |
| | ○ | 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。 | |
| | ○ | 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 | |
| 資金の流れ、使途・費目 | ○ | 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 | |
| | ○ | 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 | |
| | ○ | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | ○ | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |
| 活動実績、成果実績 | ○ | 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 | |
| | ○ | 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 | |
| | ○ | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | |
| | ○ | 類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか | |
| | ○ | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | |
| 点検結果 | <p>委託事業の活動実績については、成果報告書により報告させている。また、委託費の使途及び支出の把握については、報告書の他に会計書類写し等を提出させて確認するほか、必要に応じて現地確認を行うなど、より適正な執行管理を図るとともに、経費削減に努め、費用の効率化を図る。</p> | | |
| 予算監視・効率化チームの所見 | | | |
| 一部改善 | <p>1. 事業評価の観点：この事業は、有形・無形の文化遺産の保護に関する国際協力の推進を目的とした国際機関への分担金・拠出金、アジア太平洋地域の文化財保護を図るための研修や国際会議等の実施経費等により構成されており、長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は文化財保護の国際貢献に資するものであり、ICCRROM加盟国としての義務的な分担金などは見直す点は認められないが、その他の事業については、長期にわたり実施されてきたものであることから、これまでの成果を検証するとともに、引き続き、より効率的な事業実施等により、コスト縮減及び予算の見直しに努めるべきである。</p> <p>なお、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p> | | |
| 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等) | | | |
| <p>契約に当たっては、事業の目的及びその成果目標について十分な説明を行い、公募期間を見直す等により、競争への参加を促し、競争性、公平性、透明性の向上を図り、「在外日本古美術品に係る博物館・美術館研究協力事業」及び「アジアの博物館・美術館交流事業」については、当該事業の目的を達成したことから廃止(▲15百万円)することとした。また、効率化を図る観点から、事業内容及び旅費単価等を見直し、概算要求に▲15百万円反映した。</p> | | | |
| 補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載) | | | |
| | | | |

文化庁
352百万円

- 諸謝金 4百万円
- 国宝重要文化財出陳給与金 4百万円
- 職員旅費 1百万円
- 海外文化財調査等外国旅費 4百万円
- 委員等旅費 1百万円
- 外国人招へい旅費 2百万円
- 文化人等派遣外国旅費 2百万円
- 庁費 1百万円
- 招へい外国人滞在費 1百万円

を含む

文化遺産保護国際貢献事業

事業①

日本の専門家や若手研究者を現地に派遣し、文化財保存修復事業を通じた人材育成を実施。

事業②

無形文化遺産保護パートナーシッププログラム事業。

事業③④

文化遺産国際協力コンソーシアムの運営及び海外との文化財保護に関するネットワーク構築を実施。

【公募・委託】

A.
独立行政法人等
全6機関
79百万円

(再委託あり)
(独)国立文化財機構
東京文化財研究所
31百万円

(再委託なし)
独立行政法人等
全5機関
48百万円

インドネシア、モンゴル、中央アジア、インド、インドネシア、カンボジアに日本の専門家や若手研究者を派遣。

【公募・委託】

B
(独)国立文化財機構
26百万円

無形文化遺産保護に係るアジア太平洋地域等とのネットワーク構築を実施。

【公募・委託】

C
(独)国立文化財機構
東京文化財研究所
59百万円

コンソーシアム運営、海外との文化財保護に関するネットワーク構築を実施。

【再委託】

I
学校法人同志社
1百万円

文化遺産国際協力コンソーシアムの文化遺産情報資源共有化事業。

【再委託】

H.
タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所
1百万円

壁画の状態調査とクリーニング及び関連資料のデジタルデータ化。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業

アジア太平洋地域世界遺産国際交流推進事業を実施。

【公募・請負】

D
(財)ユネスコ・アジア文化センター
49百万円

(財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務局がアジア太平洋地域の文化財保護担当者の研修を実施。

戦略的の二国間文化遺産国際交流推進事業

日本・イタリア両国間で、壁画修復や景観保存等の両国で抱える文化財保護の課題に共同して取り組みを実施する。

【公募・請負】

E
(株)ザ・コンベンション
5百万円

文化的景観及び歴史的街区の保護に関するワークショップ等の実施運営業務。

国際文化財保護協力機関連携推進事業

我が国から文化財保存修復研究国際センターへの拠出金。

【拠出金】

F
文化財保存修復研究国際センター
9百万円

我が国から文化財専門家を派遣し、その派遣に係る拠出金。

文化財保存修復研究国際センター分担金

我が国からの文化財保存修復研究国際センターへの分担金。

【分担金】

G
文化財保存修復研究国際センター
82百万円

我が国から文化財保存修復研究国際センターへの分担金。

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

| A.(独)国立文化財機構東京文化財研究所 | | | F.文化財保存修復研究国際センター | | |
|----------------------|--|--------------|-------------------------------|--------------|--------------|
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 旅費 | 壁画修復実施、打合せに係る旅費 | 12 | 拠出金 | ICCROMへの拠出金 | 9 |
| 人件費 | 研究員等 | 8 | | | |
| 諸謝金 | 講演、資料整理 | 3 | | | |
| 役務 | 翻訳、報告書印刷 | 2 | | | |
| 外部委託 | タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民俗研究所(壁画の状態調査とクリーニング及び関連資料のデジタルデータ化) | 1 | | | |
| その他 | 借損料、消耗品費、通信運搬費 等 | 2 | | | |
| 一般管理費 | | 3 | | | |
| 計 | | 31 | 計 | | 9 |
| B.(独)国立文化財機構 | | | G.文化財保存修復研究国際センター | | |
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 人件費 | 研究員等 | 9 | 分担金 | ICCROMへの分担金 | 82 |
| 役務 | 研修会運営費、翻訳 | 8 | | | |
| 旅費 | 打合せ、研修会に係る旅費 | 6 | | | |
| その他 | 諸謝金、消耗品費 等 | 1 | | | |
| 一般管理費 | | 2 | | | |
| 計 | | 26 | 計 | | 82 |
| C.(独)国立文化財機構東京文化財研究所 | | | H.タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 | | |
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 人件費 | 職員給与、研究員等 | 22 | 事業費 | デジタルデータ化作業費 | 1 |
| 役務 | 翻訳、報告書印刷、通訳等 | 14 | | | |
| 旅費 | 会議出席等に係る旅費 | 9 | | | |
| 諸謝金 | 講演、資料整理 | 3 | | | |
| 借損料 | ウェブシステムホスティングサービス料 | 2 | | | |
| 外部委託 | 学校法人同志社(コンソーシアム文化遺産情報共有化事業) | 1 | | | |
| その他 | 消耗品費、会議費、通信運搬費 等 | 3 | | | |
| 一般管理費 | | 5 | | | |
| 計 | | 59 | 計 | | 1 |
| D.(財)ユネスコ・アジア文化センター | | | I.学校法人同志社 | | |
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 研修費 | 集団研修、個人研修 | 19 | 事業費 | 作業謝金、打合せ旅費 等 | 1 |
| 会議費 | 国際会議、ワークショップ等 | 10 | | | |
| 人件費 | 職員人件費 | 8 | | | |
| その他 | 情報の収集と発信に係る経費等 | 10 | | | |
| 一般管理費 | | 2 | | | |
| 計 | | 49 | 計 | | 1 |
| E.(株)ザ・コンベンション | | | | | |
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 役務 | ワークショップ運営、通訳 | 2 | | | |
| 旅費 | 参加者国内移動旅費、宿泊費 | 1 | | | |
| 人件費 | 請負業者人件費 | 1 | | | |
| その他 | 借損料、会議費、一般管理費 等 | 1 | | | |
| 計 | | 5 | 計 | | 0 |

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------------------|-------------------------------------|--------------|------|------|
| 1 | (独)国立文化財機構東京文化財研究所 | モンゴル、中央アジア、インドにおける文化財保存修復事業を通じた人材育成 | 31 | 企画競争 | 100% |
| 2 | 筑波大学 | インドネシアにおける文化財保存修復事業を通じた人材育成 | 17 | 企画競争 | 100% |
| 3 | (独)国立文化財機構東京文化財研究所 | インドネシア西スマトラ州バンダにおける歴史的地区文化遺産復興支援 | 15 | 企画競争 | 100% |
| 4 | 上智大学 | カンボジアにおける文化財保存修復事業を通じた人材育成 | 7 | 企画競争 | 100% |
| 5 | (独)国立文化財機構奈良文化財研究所 | カンボジアにおける文化財保存修復事業を通じた人材育成 | 5 | 企画競争 | 100% |
| 6 | 東京外国語大学 | インドネシアにおける文化財保存修復事業を通じた人材育成 | 5 | 企画競争 | 100% |

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計とは一致しない。

B.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|------------|-----------------------------|--------------|------|------|
| 1 | (独)国立文化財機構 | 無形文化遺産に係るアジア太平洋地域等のネットワーク構築 | 26 | 企画競争 | 100% |

C.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------------------|----------------------------------|--------------|------|------|
| 1 | (独)国立文化財機構東京文化財研究所 | コンソーシアム運営及び海外との文化財保護に関するネットワーク構築 | 59 | 企画競争 | 100% |

D.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-------------------|-------------------------|--------------|------|------|
| 1 | (財)ユネスコ・アジア文化センター | アジア太平洋地域等の文化財保護担当者の研修事業 | 49 | 企画競争 | 100% |

E.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------------|------------------------------------|--------------|------|------|
| 1 | (株)ザ・コンベンション | 文化的景観及び歴史的街区の保護に関するワークショップ等の実施運営業務 | 5 | 企画競争 | 100% |

F.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-----------------|----------------------------|--------------|------|-----|
| 1 | 文化財保存修復研究国際センター | 我が国からの文化財保存修復研究国際センターへの拠出金 | 9 | — | |

G.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-----------------|----------------------------|--------------|------|-----|
| 1 | 文化財保存修復研究国際センター | 我が国からの文化財保存修復研究国際センターへの分担金 | 82 | — | |

H.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|------------------------------|-------------------------------|--------------|------|------|
| 1 | タジキスタン共和国科学アカデミー-歴史・考古・民族研究所 | 壁画の状態調査とクリーニング及び関連資料のデジタルデータ化 | 1 | 企画競争 | 100% |

I.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|----------|-------------------------------|--------------|------|------|
| 1 | 学校法人 同志社 | 文化遺産国際協力コンソーシアムの文化遺産情報資源共有化事業 | 1 | 企画競争 | 100% |